

第3期文化芸術振興プランについて

本市では、令和5年度に第3期となる「大牟田市文化芸術振興プラン」を策定しました。

第3期プランは、「文化芸術に触れることによって心豊かで持続可能な大牟田の未来を創る」を大きな目標とし、その具体像として2つの視点を持った5つの基本目標を設定し、各目標間の相互関係を踏まえつつ、施策の展開を図っていくこととしています。

2つの視点

視点1 文化芸術を通じた人づくり、まちづくり

文化芸術に触れることにより豊かな感性を育むとともに、文化芸術により生み出される様々な価値を人づくり、まちづくりの面で活かし、まちの魅力を高める取組みを進めます。

視点2 文化芸術活動を支える仕組みづくり、環境づくり

文化芸術団体への支援等により、市民が身近に文化芸術に親しめる仕組みづくりや環境づくりを進めます。また、文化施設の適切な維持・補修を行うとともに、文化施設が地域で果たす役割や機能の充実を図ります。

5つの基本目標

基本目標 1

文化芸術で未来を はぐくむ

子ども達の豊かな創造性や感性を育むとともに持続可能な文化芸術を推進していくために、子どもの頃から文化芸術に触れることができる取組みを進めます。

基本目標 2

文化芸術を身近で たのしむ

文化施設のみならず、まちなかや店舗などの身近な日常生活の中で気軽に文化芸術に触れたり、発表や交流が行われるなど、楽しむことができることを目指します。

基本目標 3

魅力ある優れた文化芸術を とどける

観たい、聴きたいなどのニーズに応え魅力ある優れた文化芸術や、社会包摂や多様性への理解にも繋がる文化芸術を市民に届けることを目指します。

基本目標 4

文化芸術活動を ささえる

文化芸術団体の支援や交流、ボランティアの育成をはじめ、文化芸術に触れたり、発表するための環境の整備などにより、文化芸術活動を支えることを目指します。

基本目標 5

文化芸術の魅力を つたえる

文化芸術や文化芸術団体に関する情報発信を強化し文化芸術の魅力を伝えるとともに、大牟田ならではの魅力や新しい価値を創出し、大牟田市のイメージアップを図ります。

第3期文化芸術振興プランに掲げる事業の令和7年度の取組み状況

評価基準

- A 全て実施(定員以上又は定員の9割に達した事業など)
- B 全て実施(定員等に届かなかった事業)
- C 一部実施
- D 未実施

【資料3】

●…令和7年度の主な取組みとして予定していた事業

基本目標	施策	NO.	取組み	7年度達成度	7年度の取組み状況	関連課・団体等
文化芸術で未来をはぐくむ	子どもが文化芸術に触れる機会の充実	1	まちの芸術家派遣事業 ●	B	子どもが質の高い文化芸術に触れ、豊かな感性を育む機会をつくるため、文化芸術活動者を学校へ派遣し、学校教育における文化芸術の鑑賞、体験等の機会の充実を図った。実施学校数：24校	生涯学習課 文化芸術団体
		2	生涯学習ボランティア登録派遣事業(愛称：まなばんかん)による文化芸術活動ボランティアの派遣や発表の機会の創出	A	NO.22参照	生涯学習課 文化芸術団体
		3	日本フィルハーモニー交響楽団大牟田公演における「おおむた未来応援シート」の設置 ●	B	本市と(公財)日本フィルハーモニー交響楽団と締結した協定に基づき、日本フィルハーモニー交響楽団大牟田公演において、本市の小・中・特別支援学校の児童生徒の専用席(おおむた未来応援シート)を確保し無料鑑賞の機会を提供した。また、アンサンブルコンサートも実施。 参加者数：アンサンブルコンサート 白川小全校生徒 おおむた未来応援シート 173席(定員200席)	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		4	子ども・若者の感性を育む文化芸術事業 ●	A	声優の梶裕貴氏等が出演することも音劇「星の王子さま」を開催するとともに、出演俳優による子ども向けの演劇ワークショップを実施。また、大牟田市内と有明定住自立圏域内の小学生の無料招待枠を設け、親子で気軽に鑑賞できる機会を創出した。 観覧者数：905人 無料観覧者数：195人 ワークショップ参加者数：15人(小学1年生～高校3年生)	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団
		5	大牟田文化会館での学校鑑賞事業	A	劇作家・演出家の平田オリザ氏が主宰する劇団等と連携し、市内の小学校3～4年生を対象に巡回公演を実施。鑑賞だけでなく、公演の中で演者との交流も行った。参加者数：174人(小学校4か所)	文化振興財団 教育委員会
		6	本市の特色を活かした文化芸術事業	A	NO.59参照	生涯学習課 文化施設 各種実行委員会
		7	文化芸術に関する体験ワークショップ	B	・文化体験講座「バイオリンを弾いてみよう！」(全2回)を実施。 参加者数：小学生～高校生6人(定員15人)、一般16人(定員10人) ・有明高専協力のもと「アクリル星座板工作教室&はじめてのプログラミング教室」、「電子工作マイクロビット体験教室」を実施。 参加者数：アクリル星座板工作教室 22人、はじめてのプログラミング教室15人(定員各回20人)、電子工作マイクロビット体験教室9人(定員15人)	生涯学習課 文化振興財団 三池カルタ・歴史資料館 ほか
		8	その他の施設での文化芸術事業	A	NO.35参照	三池カルタ・歴史資料館 石炭産業科学館ほか
		9	文化庁文化芸術による子供育成総合事業の活用	D	鑑賞事業は各校で行っているものの、文化庁のメニューについては、R7年度の活用なし。	生涯学習課 教育委員会
		10	学校の文化芸術活動促進のための支援	A	各小中学校へ文化庁助成事業の情報の提供、共有を行った。 また、音楽や総合学習の時間における伝統文化の学習において、学校へまちの芸術家派遣事業に登録している文化芸術活動者や生涯学習ボランティア(愛称：まなばんかん)講師を派遣し、児童生徒の体験学習の支援を行った。	生涯学習課 教育委員会
	文化芸術を通じた子どもや若者の活躍の創出と豊かな表現力や感性、創造力の育成	11	日本フィルハーモニー交響楽団による子ども達への楽器指導	D	日本フィルハーモニー交響楽団側との調整や楽器指導のための委託料の予算確保ができなかったことから未実施。	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		12	文化芸術団体による学校文化部活動支援の取組み	B	NO.19参照	生涯学習課 教育委員会
		13	子ども・若者の感性を育む文化芸術事業	A	NO.4参照	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団
		14	文化振興財団による自主企画文化芸術事業	A	NO.33参照	文化振興財団
		15	各種コンクールやコンテストなどの取組み	B	ありあけジュニアピアノコンクールを実施。すべての参加者に対する審査員からの個別講評や上位受賞者には室内楽との共演コンサートの機会もあり、地域における音楽活動者の育成を図った。	生涯学習課文化振興団体 ほか

基本目標	施策	NO.	取組み	7年度達成度	7年度の取組み状況	関連課・団体等
文化芸術で未来を はぐくむ	文化芸術や伝統芸能の 次世代への継承や多世代間 交流の促進	16	大牟田市民文化のつどいにおける文化継承事業の取組み	C	イベント参加者を対象にした体験会やワークショップや幼稚園・中学生・高校生等と連携した事業の実施など若い世代への継承に取り組んだ。	生涯学習課 文化芸術団体
		17	地域の伝統芸能の継承支援	A	市指定無形文化財「岡天満宮祭礼行事」担い手の保存会に対し、保存活動事業に要する経費について補助金の交付(36,000円)を行った。 また地区公民館の社会教育事業の中で地域の伝統芸能の継承事業を行った。	生涯学習課 世界遺産・文化財室 伝統芸能団体
		18	小学校、中・特別支援学校の児童・生徒の地区公民館文化祭における作品展示や発表	A	7地区公民館すべての文化祭において、地元の小中学校や幼稚園等の子ども達による書道や絵画の作品展示や園芸発表などが行われた。	生涯学習課 教育委員会
		19	文化芸術団体による学校文化部活動支援の取組み	B	まちの芸術家派遣事業において、小学校のクラブ活動に文化芸術活動者を派遣し、次世代を担う子ども達に文化芸術や伝統芸能に触れる機会を設けた。	生涯学習課 教育委員会
		20	三池カルタ・歴史資料館自主企画事業	A	三池カルタ・歴史資料館により自主企画事業を実施。22事業実施/22事業計画 また、刀剣イベントを開催。刀剣展示、ギャラリートーク、刀剣講座等を行った。	三池カルタ・歴史資料館
文化芸術を身近でたのしむ	身近な地域における文化芸術事業の展開や 市民の創作・発表の機会の支援	21	まちの芸術家派遣事業	B	NO.1参照	生涯学習課 文化芸術団体
		22	生涯学習ボランティア登録派遣事業(愛称:まなばんかん)による文化芸術活動ボランティアの派遣や発表の機会の創出	A	市民の学習を支援するボランティア活動者を登録し、市民からの求めに応じてコーディネートを行い派遣する「生涯学習ボランティア登録派遣事業」において、楽器演奏や茶道、押し花、踊りなどの文化芸術活動者を派遣し、文化芸術に触れあえる機会を創出するとともに、文化芸術活動者の発表の機会を提供した。全体派遣回数:427回、派遣先の参加者数(延人数):18,258人	生涯学習課 文化芸術団体
		23	大牟田市民文化のつどいの実施	A	NO.42参照	生涯学習課 文化芸術団体
		24	身近な施設等でのコンサートなどの実施 ●	A	文化施設に限らず、公共施設や大型商業施設、議場など身近な場所で気軽に文化芸術に触れる機会を創出した。 ①イオンモール大牟田 ・大牟田美術協会会員作品展/青々水彩画協会作品展 ・オータムコンサート 参加者数:60人 ②道の駅「おおむた」花ぷらす館 ・収穫祭ミニコンサート(大牟田音楽家協会) 参加者数:100人 ③大牟田市役所 ア. オームタ☆イルミネーション点灯式 (明光学園高等学校クアイアチャイム演奏 参加者数:100人、帝京大学軽音楽サークルバンド演奏 参加者数:100人) イ. 大牟田市庁舎オープンデー 議場コンサート(大牟田音楽堂バイオリン・ピアノ演奏 参加者数:40人、大牟田クラシックギター愛好会ギター演奏 参加者:71人) 押し花作品展(大牟田押花の会) 市庁舎前ライブ(204Live!!実行委員会) 参加者数:50人	生涯学習課 文化振興財団 文化芸術団体
	25	地域での文化芸術事業の開催	A	NO.50参照	地域コミュニティ団体 地区公民館 文化振興財団ほか	
	他分野との連携による文化芸術の 価値や魅力の創出	26	市内イベントと連携した文化芸術事業	A	大蛇山祭りと連携した事業「舞台芸能のタベ」が大牟田文化連合会主催で実施された。多数の文化団体がステージ上で文化芸術の魅力を発信した。 また、大牟田市庁舎オープンデーにおいて、議場でコンサートや押し花作品の展示を実施した。	生涯学習課 イベント実施組織
		27	障害のある人等の文化芸術活動の推進	A	NO.37参照	生涯学習課 保健福祉部 障害者関係団体
		28	文化芸術を活用した人づくり・まちづくり事業●	A	・次世代育成部門(演劇ワークショップ) 演出家・脚本家として福岡県内を中心に活躍する中嶋さと氏による演劇的手法を活用したワークショップを実施。参加者数:中友小5・6年生 46人 ・協働のまちづくり部門(未来を紡ぐファッションショー~OMUTAコーデパト2025~) 文化的処方・社会的処方の推進及び文化芸術によるまちづくり、本市のシティブロモーションに繋げる取り組みとして、地元事業所や高校、関係大学の連携のもと、高校生がデザインした装飾衣装などを高齢者や高校生が身にまとい披露するファッションショーを実施した。 《場所》イオンモール大牟田《出演者》50人《観覧者》300人	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団

基本目標	施策	NO.	取組み	7年度達成度	7年度の取組み状況	関連課・団体等
魅力ある優れた文化芸術をどっける	質の高い優れた文化芸術に触れることができる 機会の創出	29	まちの芸術派遣事業	A	NO.1 参照	生涯学習課 文化芸術団体
		30	日本フィルハーモニー交響楽団大牟田公演における「おおむた未来応援シート」の設置、アンサンブルコンサートの実施	B	NO.3 参照	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		31	さまざまな分野のトップアーティストや団体による発表や交流の機会の創出 ●	A	多くのアニメやゲーム作品で主役級のキャラクターを担当する人気声優の梶裕貴氏が出演するコンサートを開催するとともに、出演俳優による子ども向けの演劇ワークショップを実施した。 観覧者数：905人 ワークショップ参加者数：15人（小学1年生～高校3年生）	生涯学習課 文化芸術団体
		32	日本フィルハーモニー交響楽団による子ども達への楽器指導	D	NO.11 参照	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		33	文化振興財団による自主企画文化芸術事業 ●	A	公益財団法人大牟田市文化振興財団により自主文化事業を実施。 23事業実施/23事業計画	文化振興財団
		34	大牟田文化会館での学校鑑賞事業	A	NO.5 参照	文化振興財団 教育委員会
		35	その他の文化施設での文化芸術事業	A	各施設の特徴を活かした企画展等を実施。 三池カルタ・歴史資料館にて、文化講座「美味・美食の宝庫 三池・大牟田の食文化と文化観光」（参加者15人）、「知っているようで知らない、古くて新しい『竹取物語』」（参加者33人）等を実施。 石炭産業科学館にて、三池炭鉱の歴史・文化をテーマにした炭都三池が生んだ文化展「与論島から三池へ」、炭都写真展等を実施。	三池カルタ・歴史資料館 石炭産業科学館ほか
	多様かつ多彩な文化芸術に触れることができる機会の創出	36	文化芸術を活用した人づくり・まちづくり事業	A	NO.28 参照	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団
		37	障害のある人等の文化芸術活動の推進 ●	A	「未来を紡ぐファッションショー～OMUTA コーデバトン2025～」において社会福祉協議会と連携して、認知症や身体に不自由のある方を含めた高齢者が、地元の高校生がデザインした装飾衣装を身にまとい披露するファッションショーを実施した。	生涯学習課 保健福祉部 文化振興財団
		38	有明園域定住自立圏内の市町が連携した多様な文化芸術の取組み	A	NO.51 参照	生涯学習課 文化振興財団
文化芸術活動をつなげる	市民の文化芸術活動への支援	39	文化芸術事業への後援・共催	A	共催・後援数：97件	生涯学習課
		40	文化芸術団体に対する各種助成金制度などの情報	B	文化庁の支援制度や「ふくおか県芸術文化祭」の助成事業、各種法人が行う助成金の募集情報について、市のホームページやSNSで周知を行った。	生涯学習課
		41	文化芸術団体を対象とした研修会などの実施	B	大牟田市文化芸術振興プランの概要版の配布・配架等により、大牟田市の文化芸術振興プランの目標と取組みの方向性の理解促進を図った。	生涯学習課 文化振興財団
		42	大牟田市民文化のつどいの実施 ●	A	大牟田市民文化のつどい実行委員会主催で実施。 18事業実施/18事業計画 事業参加者数(会員・会員外・一般)：7,807人	生涯学習課 文化芸術団体
		43	文化芸術団体による学校文化部活動支援の取組み	B	NO.19 参照	生涯学習課 教育委員会
		44	文化芸術の創作や発表が可能な場所などの情報の提供	B	文化芸術団体等から相談があった場合には、生涯学習課から随時情報提供を実施している、また、各施設の管理者と文化芸術団体を繋ぐ窓口として支援している。	生涯学習課 各場所の管理者

基本目標	施策	NO.	取組み	7年度達成度	7年度の取組み状況	関連課・団体等
文化芸術活動を「つなげる」	文化芸術を推進するネットワークの形成と人材の育成	45	協働型文化芸術事業の実施（実行委員会等の実施）	A	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術が生み出すまちの魅力アップ事業 市、文化振興財団で実行委員会を設置し事業を実施。 文化振興財団主催の事業の主管組織（実行委員会）への参画 ジュニアピアノコンクールへの市の参画 本市の特色を活かした文化芸術事業 文化芸術団体主催の押花の体験事業において、市が後方支援を実施。 	各種実行委員会
		46	アートマネージャーやコーディネーターの養成及び支援	C	わくわくシティ基金事業として、「おおむたアートまちあるきプロジェクト」を認定。（事業実施はR8年度を予定）主催団体は、アートを通じた子どもたちの主体性、探求力等を育成するとともに、空き店舗や街の通りを活用し、様々な市民や事業者と連携してまちづくりに繋げる取組みを実施されることから、その支援を行っていく。	文化振興財団 生涯学習課
		47	文化芸術活動サポーターの育成	B	市や文化振興財団の事業を実施する際に、高校生ボランティアを広く募った。今後も文化振興財団と連携し、育成や活用方法について協議を行い、事業を組立てていく。	生涯学習課 文化振興財団
		48	大牟田市民文化のつどいにおける合同発表の支援	B	大牟田市民文化のつどい事業において、単独での事業実施が困難な場合は、複数の団体で事業を実施することも可能とするなど、柔軟な対応を行った。	生涯学習課
		49	高校生ボランティアによる文化芸術イベントに対するサポートの促進	A	<ul style="list-style-type: none"> 大牟田押花の会による学童保育所での押し花ワークショップにおいて、講師の補助として高校生ボランティアの参加を募った。（参加者数：18人） 「未来を紡ぐファッションショー～OMJTA コーデバトン 2025～」において、高校生が衣装やBGMの制作および当日のモデル、ヘアメイク支援として参加した。（参加者数：66人） 	生涯学習課 文化振興財団
	文化芸術を通じた市民交流や社会参加の促進	50	地域での文化芸術事業の開催	A	<ul style="list-style-type: none"> 地区公民館において文化祭を開催 身近な空間を活用した学びと文化の発表事業において、市内の公共施設や大型商業施設等で音楽コンサートやアート作品の展示等を行った。 	地域コミュニティ団体 地区公民館 文化振興財団 ほか
		51	有明圏域定住自立圏内の市町が連携した多様な文化芸術の取組み	A	日本画、洋画、彫刻、書、写真、染織、陶芸及び木工の各部門で活躍する、有明圏域の美術家の優れた作品を展示する事業である有明美術展を実施した。また、有明圏域定住自立圏の文化振興を図るため、文化をテーマに圏域自治体による共同の取組みとして、有明圏域定住自立圏地域の見どころの文化を紹介する写真展示を実施した。	生涯学習課 文化振興財団
		52	障害のある人による文化芸術活動への参画の促進や支援	A	R6年度から大牟田市民文化のつどいにおいて、障害のある人の発表枠を設定。当該枠を活用し、大牟田市障害者協議会が第2回障害のある人の文化芸術祭を開催した。《場所・参加者数》大牟田文化会館小ホール・200人	生涯学習課 保健福祉部
		53	文化施設による社会包摂事業	B	文化会館では福祉関連の講演会や研究会等を通年で開催した。有明圏域電子図書館では視覚障害者に配慮したサービスを行っている。	文化振興財団 図書館 三池カルタ・歴史資料館 ほか
		54	高齢者生きがいづくり社会参加促進事業	B	高齢者が社会貢献のきっかけをつくる「ボランティアデビュー編」、興味や関心があることをきっかけに、社会や地域で生きがいを見つける「地域デビュー編」、学んだ成果を活かし、健康づくりを実践するアクティブシニアを育む「健康実践デビュー編」を各地区公民館において通年で実施。	高齢者生きがいづくり社会参加促進事業実行委員会

基本目標	施策	NO.	取組み	7年度達成度	7年度の取組み状況	関連課・団体等
	安全性・利便性の確保のための文化芸術拠点の整備・充実	55	公共施設維持管理計画等に基づいた文化芸術関連施設の改修 ●	A	大牟田文化会館はS61年、カルタックスおおむたはH3年にそれぞれ開館し老朽化が進む中、計画的な予防保全が必要となっていることから、公共施設維持管理計画等に基づき、維持補修に取り組んだ。 ・文化会館 ・外壁改修工事2期、大・小ホール特定天井改修工事、大・小ホール非常用設備蓄電池設備更新工事、舞台吊物機構制御システム整備など ・カルタックス 漏水調査、防犯カメラ設置、授乳室設置	各施設の管理者
文化芸術の魅力をつたえる	文化芸術に関する情報発信の強化	56	さまざまな情報発信ツールを活用した文化芸術に関するイベント等の周知	A	市公式LINEやX、Facebook、愛情ねっと、大牟田文化会館のホームページ、Instagram、文化情報誌「ゆにぞん」等を活用して、各文化芸術イベント等の周知を行った。 また、イオンモール大牟田の空き店舗を活用して、美術作品の展示を行った際には、後援等を行った文化芸術事業のチラシ等を配架した。	生涯学習課 文化振興財団
		57	有明圏域定住自立圏域で実施される文化芸術に関するイベント等の周知	A	圏域内の自治体4市2町で圏域内の文化事業に関する情報の効果的な発信として各自治体の庁舎や文化施設に定住コーナーを設けている。	生涯学習課 文化振興財団
		58	文化芸術団体の活動内容の市民周知	C	市庁舎等の中に設置している「定住圏域文化情報コーナー」の横に、文化芸術団体のイベントチラシの配架、ポスターの掲示を行った。 また、大牟田市民文化のつどいや市が後援を行った文化芸術団体の活動等を定期的にSNSで情報発信した。	生涯学習課
	文化芸術を通じた大牟田の特色や新たな価値の創出とシティプロモーションとの連携	59	本市の特色を活かした文化芸術事業	A	大牟田押花の会との協働により、本市の特色ある文化芸術である押し花を体験するワークショップを学童保育所等において実施した。実施所数：9ヶ所 三池カルタ・歴史資料館では、出張カルタで学校等に出向き、ジャンボカルタを使ったカルタ取りやカルタにまつわるお話をを行った。(7ヶ所) また、昭和100年を振り返る「なつかしの昭和カルタ」でカルタやまんがの展示を行った。	生涯学習課 文化施設 各種実行委員会
		60	文化芸術の魅力を活用したシティプロモーションの取組み	A	地元事業所や高校、関係大学の連携のもと、高校生がデザインした装飾衣装などを高齢者や高校生が身にまとい披露するファッションショーを実施した。	生涯学習課 文化振興財団
		61	市内イベントと連携した文化芸術事業	A	NO. 26参照	文化芸術団体 など
		62	身近な施設等でのコンサートなどの実施	A	NO. 24参照	生涯学習課 文化振興財団 文化芸術団体 など